「行政懇談会」を開催しました

10月9日（金）、Villaフローラにて「行政懇談会」を開催しました。
当日は市の商工業振興施策への理解を深めたほか、商工会から市への要望活動を行いました。

1　市の主な商工業振興施策

市産業振興部、観光文化スポーツ部からそれぞれの所管事業に関する御説明を頂きました。

特産品お取り寄せキャンペーン事業…特産品や土産品等を扱うECサイトが立ち上がります。送料無料・2割引で販売し、相当額を市が負担します。

2　秋田市への要望事項

商工会から市へ下記のとおり要望し、齊藤会長から新出産業振興部長へ要望書を手交しました。

「秋田市への要望事項」の概要

1．新型コロナウイルス感染症への対応する補助制度の創設

2．小規模企業者に必要な支援の充実

（1）小規模企業者が取り組みやすい事業の創設
　①国県の補助事業で実施できなかった事業者の販路開拓のための補助制度の創設
　②事業継続力強化支援計画の共同申請への支援

（2）商業関係団体助成事業費の拡充確保

3．地域経済の活力向上への支援

（1）「芸術の里」を核とした事業実施への支援

（2）地域への誘客イベント等の招致等
　県立中央公園の活用や全国大会等大規模催事誘致、テレワーク人口の受入れ推進等

（3）６次産業化並びに農商工連携の推進への支援
　物流を含むトータル的な視点での支援と、息の長い支援の強化

（4）企業誘致（七曲臨空港工業団地）の促進

4．商工会館の老朽化に伴う支援機能維持のための支援

商工会は、今後も会員企業の持続的な経営を支援し、ひいては地域活性化が図られるよう積極的に取組んでまいります。会員の皆様におかれましては、今後とも特段の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

◀齊藤会長のあいさつ

◀行政懇談会の全景

新型コロナウイルス感染症
の影響により売上減少や資金繰りに支障をきたす
中小企業者を支援する特別保証制度を設けております
※詳細・ご相談は当協会またはお近くの金融機関までお問い合わせください

©光プロダクション

秋田県信用保証協会　秋田東営業室 TEL：018-863-9016 FAX：018-863-9010

青年部・女性部だより

青年部

河辺中学校の授業に講師として登壇しました！

9月24日(木)秋田市立河辺中学校にて総合的な学習の一環として、中学2年生を対象とした「地域貢献講話会」が開催されました。青年部から石塚茂樹部長、伊藤元気副部長が講師として登壇し、青年部が行う地域貢献活動や部員事業所が行う取り組みを紹介するなど、約100分間にわたり授業を行いました。意見交換では、普段接する機会の少ない年代から貴重な意見をいただき、今後の青年部活動のヒントを得られる有意義な時間となりました。

女性部

「雄高園」さんに車椅子を贈呈しました！

女性部では、地域貢献の一環として平成27年度よりアルミ缶やプルタブを集めて地域の福祉施設に車椅子を贈呈する活動に取り組んでおります。

今回で4台目となる車椅子は、9月29日(火)に雄和地域の「障害者支援施設 雄高園」さんに贈呈することができました!

施設のみなさんに喜んでいただき、私たちもこのように車椅子を贈呈できたことをとても嬉しく思っております。

私たち女性部は、これからも様々な活動を通して地域に貢献して参ります!

連載 温故知新
～河辺雄和の歴史調べ隊～

第２号　河辺地域の商業と商工会の創設まで

商工会法制定 60 周年を記念し、私たちが住み・商うこの街の歴史や伝統から河辺雄和地域を再確認する機会にできればとの思いを込めお届けする特集連載。

今号では、河辺地区の商工業の歴史から「旧河辺町商工会」の創設までを追います。

藩政時代から大正末

河辺地区では、岩見川を川舟での人や物資の輸送が盛んで、特に豊富な森林資源を原料とした木炭や秋田杉の丸太・薪、米などが運ばれていました。

明治30年代～40年

岩見川に4つの水力発電所ができ、昭和の初め頃まで秋田県工業の発展に大きく貢献しました。

大正13年

国有林で伐採した秋田杉を運搬する森林軌道(トロッコ)の運行が開始され、これら物資輸送の主役になりました。

昭和26年以後

戦後の経済復興が軌道に乗り、町の商業が活発化し始めました。

昭和30年3月

和田町・岩見三内村・豊島村が合併し河辺町が誕生しました。

昭和30年5月～

戦後の経済統制の撤廃や交通機関の発達に伴い経済圏も拡がり、各商店の経営規模も拡大していきました。

岩見三内に「商栄会」が創設され、その前後に和田では「和田商工会」、豊島では「商盛会」がそれぞれ設立され、お盆や歳末の共同売出し、会員の研修・親睦などを行っていました。

昭和35年

商工会法が制定され、「河辺町商工会」が新しく発足(会員263名)し、初代会長に岡部正徳氏(酒類販売)を選出しました。

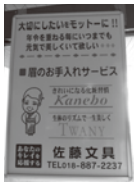
出典:県商工会連合会発行「秋田県商工会史」、河辺町発行「河辺町史」

現在の河辺雄和商工会館(旧河辺町商工会館)

会員のご紹介

新会員を紹介します（受付順）

佐藤文具店
佐藤　ツギエ さん
(紙・文房具小売業)
秋田市雄和新波字竹の花10-12



化粧品、文具の販売をしております。創業から６２年。これからも頑張ります。

株式会社 イノベストリー
堀井　一昭 さん
(建築業)
秋田市雄和相川字高野130-1

建築物全般に関してお困り事やお悩み事は、何でもお気軽にご相談ください！！

新しく代表になられた方を紹介します

有限会社共和技建工業
金　純一 さん
(一般電気工事業)
秋田市雄和相川字上野

マックスバリュ東北㈱
マックスバリュ河辺店
佐藤　昌男 さん
(各種商品小売業)
秋田市河辺和田字北条ヶ崎14-8

河辺雄和商工会会員募集 ご紹介ください！

皆様のお知り合いの方で、当会の会員になっていない事業所や、これから事業を始める方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。
当会より職員が訪問し、商工会について説明させていただきます。

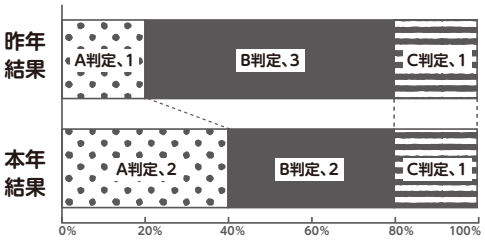
※代表者の変更がございましたら、恐れ入りますがご一報ください。

令和2年度 商工会アクションプログラムの評価結果【令和元年度分】

10年先を見据え、商工会が策定し推進している「商工会アクションプログラム」は、商工会活動の指針となる５年間の取組計画で、この推進にあたっては、着実な推進を期すため数値目標の達成度などの点検を行い、その結果を次の取組に活かす評価制度を導入しています。
今年度実施した評価は前年度の実績について点検を行ったもので、その評価結果の概要を下記によりお知らせします。

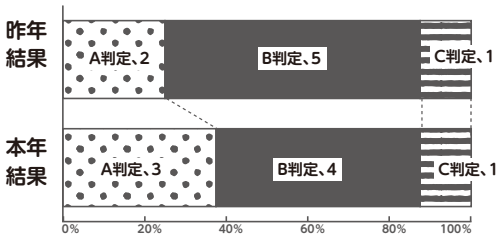
【評価結果の概要】

戦略評価



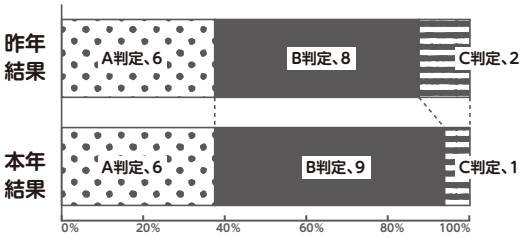
◎目標達成した戦略　2戦略
○前年よりアップ　2戦略
△前年よりダウン　1戦略

施策評価



◎目標達成した戦略　3施策
○前年よりアップ　2施策
△前年よりダウン　1施策

事業評価



◎目標達成した事業　6事業
○前年よりアップ　3事業
△前年よりダウン　2事業

【評価結果の活用】

商工会では、この評価結果を今後の商工会運営における検証材料として活用するほか、次年度事業へ反映し、目的達成に向けて経営発達支援計画との両輪により推進してまいります。